

授業科目 NO. 102 生活における ICT 活用と 医療情報セキュリティ

ICT in Life and Medical Information Security

授業の形態：講義

単位数（時間数）：1 単位（15 時間）

開講年次・学期：1 年次・前期

必修・選択の別：必修

キーワード：ICT、情報セキュリティ、情報モラル、個人情報保護、著作権、
情報ネットワーク、モバイル機器、メディアリテラシー

1 金沢医科大学看護学部への到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 修 目 標

1) 一般目標（GIO）

今日の情報化社会において、自分や他者（所属する組織を含む）のデジタル化された個人情報や著作物を尊重し、それらを守る必要性和手段を理解した上で、医療情報等を適切かつ効率的に扱う方法を身に付ける。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) 情報化社会におけるモラルおよびセキュリティの必要性を説明できる。(①)
- (2) ICT を活用したコミュニケーションについて説明および活用できる。(①④)
- (3) インターネットや電子メールの利便性と危険性を説明できる。(①④)
- (4) 個人情報や知的財産権（著作権）の大切さと保護手段を説明できる。(①)
- (5) 生成 AI を利用する際の利便性と危険性を説明できる。(①④)
- (6) ネットワークやモバイル機器の適切な活用方法について説明できる。(①④)
- (7) 日常生活におけるメディア情報を科学的根拠にもとづき批判的に吟味できる。(①④)
- (8) 医療機関・教育機関における情報システムの役割や情報活用事例について説明できる。(①③)

3 学 修 内 容

講義内で受講生の反応をリアルタイムに集計・把握し講義内容に反映させる「ICT を活用した双方向型授業」を行うことにより、ICT を実践的に活用しつつ授業を進める。各回の授業の内容については授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	50%
レポート	10%
授業態度	%
小テスト	40%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

- ・定期試験は行わず、代わりに授業内において成績に関わる実習テスト等を行うこととする。
ただし、欠席回数が 1/3 を超えた者（本来は定期試験の受験資格喪失の時）は当科目は失格となる。

5 教育担当者

科目責任者：黒田 尚宏

講師 黒田 尚宏（医学教育学）

6 教科書

「これだけは知っておこう！情報リテラシー（改定第 5 版）」 noa 出版，2024

7 推薦参考書

- 1) 「情報モラル&情報セキュリティ（改訂 4 版）」富士通ラーニングメディア，FOM 出版，2021
- 2) 「情報リテラシー（第 4 版）」徳野 淳子・山川 修・田中 武之著，森北出版，2022

8 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- ・授業 1 コマにつき、事前学修・事後学修として計 180 分程度必要である。
- ・教科書の講義内容に該当する箇所をあらかじめ読んでおき、事前学修を行ってから受講すること。
- ・当日講義した内容（教科書の範囲）について、次の講義の冒頭に Web テストの形式で「修了テスト」を行う。その予習（当日の講義の復習）として、Web テストの「確認テスト」の問題集を必ず解いておくこと。Web テストの使用方法是最初の講義で説明する。毎回どの確認テストの問題集を解けばよいかは、その都度指示する。
- ・学修内容に関する最新情報は、主にインターネットから収集可能であるが、できるだけ複数のサイトから情報を入手することにより信頼性の高い情報を得ること。入手した内容に疑義等がある場合は遠慮なく担当教員に相談してほしい。

9 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- ・ICT を活用した双方向型授業にて、情報セキュリティ等に関する身近な事例から問いかけを行い、全員の回答集計結果をリアルタイムに確認しながら、その場で解説をしてフィードバックを行う。
- ・講義の冒頭に行う Web テストの「修了テスト」は、解答提出後すぐに採点および正誤をフィードバックする。

10 履修上の注意事項

- 1) 提出課題の作成など、各自が授業以外の時間帯にパソコンで作業を行い、それを基に授業を進める場合がある。本学推奨仕様の個人用ノート型パソコンを利用するか（推奨）、ない場合は教養棟 2 階の情報処理教室のパソコン（医学部と共用・約 84 台）を利用すること。
- 2) 授業で利用する個人別のファイルを保持するため、各自 USB メモリ（4GB 以上推奨）を用意し、授業には必ず持参してくること。

11 オフィスアワー等

質問は Gmail（kuroda@g.kanazawa-med.ac.jp）もしくは携帯ネット.com でも受け付けます。オフィスには、個人所有のパソコンの不具合も含めて、いつでも来室して構いません。

第1学年 生活におけるICT活用と医療情報セキュリティ

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1(0.5)	6月09日(月)	4	講義	ガイダンス:今日の便利な情報化社会の中で、どうやって安全に情報を活用していくか、ICTによるコミュニケーション		医学教育学	黒田講師
前	2	6月16日(月)	4	講義	情報セキュリティ、Web・電子メール利用のメリットと危険性	小テスト(前回講義内容のWebテスト)	医学教育学	黒田講師
前	3	6月23日(月)	4	講義	情報モラル、デジタル時代の著作権、生成AI	小テスト(前回講義内容のWebテスト)	医学教育学	黒田講師
前	4	6月30日(月)	4	講義	情報モラル、個人情報の適切な扱い、ネット社会におけるエチケット(ネチケツ)	小テスト(前回講義内容のWebテスト)	医学教育学	黒田講師
前	5	7月07日(月)	4	講義	ネットワーク、無線通信、モバイル機器の活用と管理	小テスト(前回講義内容のWebテスト)	医学教育学	黒田講師
前	6	8月18日(月)	4	講義	メディアリテラシー	小テスト(前回講義内容のWebテスト)、レポート提出	医学教育学	黒田講師
前	7	8月25日(月)	4	講義	医療における情報システム、大学におけるネットワークシステム	レポート提出	医学教育学	黒田講師
前	8	9月01日(月)	4	講義	まとめ解説、実習テスト	実習テスト	医学教育学	黒田講師